

## 令和4年度第2回宗像市歴史的風致維持向上計画推進協議会 議事録

開催日時 : 令和5年3月30日(木) 14:00~15:30

開催場所 : 海の道むなかた館 講義室

### ■出席者

委員	出欠	委員	出欠	委員	出欠
◎黒瀬 重幸	出	土屋 潤	欠	升谷 智子	出
○大方 優子	出	壹岐 貴寿	出	園元 かをり	出
西谷 正	出	矢原 吉房	出	明永 好弘 (代理者 田上 稔)	出
山野 善郎	欠	田中 久美子	出	高橋 涼	出

◎印は会長、○印は副会長

### 第1号議案 宗像市歴史的風致維持向上計画の中間評価(継続)について

- ① (表1) 宗像市観光物産館利用状況、(表2) 道の駅むなかた(物産館+宗像や)売上高、(表3) 宗像大社参拝者数、(表4) 海の道むなかた館来場者数、(表5) フェリー乗り場(大島・地島への渡航者)利用者数

(第1号議案書 参考資料 -2)

高橋委員

: 宗像大社参拝者数は、どのようにカウントするのか。

➡神社の境内の入口にカウンターを設置し、カウントしている。

: 渡船利用者のうち、島民の数は含まれているのか。島民の数を含まない方が、より精度の高い数値となると思うが、分けることは可能か。

➡定期券・団体利用者を含めた乗船券の総数でカウントしているため、島民の利用者数も含まれている。技術的に分けることは難しい。

黒瀬会長

: 各種グラフの指標について、一旦減少し、再び増加したのは、新型コロナウイルス感染症の影響であると分析しているのか。

➡新型コロナウイルス感染症の影響により外出の控えや海外からのお客様が減少したが、令和3年度より改善傾向にあると分析している。

黒瀬会長

: 第1号議案の採決に入る。

異議がないことから、第1号議案は原案どおり可決する。

## 第2号議案 宗像市歴史的風致維持向上計画の進捗評価について

### ① 評価軸①-1「計画の実施体制」

(第2号議案書 宗像市-1)

高橋委員

: 庁内推進体制について、連携することで課題が解決された等の具体例があれば教えていただきたい。

➡各課で実施している事業を照らし合わせて連携し、情報共有の場として活かすことができている。特に、補助金に関する情報等を庁内横断的に共有することで、金銭的な面で実施になった事案がある。

### ② 評価軸②-2 および評価軸②-3「重点区域における歴史的風致の維持及び向上に関する取組み（景観法）（屋外広告物法）」

(第2号議案書 宗像市-3、宗像市-4)

高橋委員

: 景観法と屋外広告物法について、指導後の状況を教えていただきたい。

➡指導後は、基準及び指導内容通りに実施していただいている。

### ③ 評価軸③-12「観光受入環境整備事業」

(第2号議案書 宗像市-16)

田中委員

: 観光ガイド養成について、発展的に継続するため、在り方等の検討をお願いしたい。

➡担当課と情報共有し、在り方等について、今後検討していく。

### ④ 評価軸④-1「その他（効果等）」

(第2号議案書 宗像市-22)

田中委員

: アンケートの設問について、目的としている回答を得られていないのではないかと。

➡これまでの推移を把握する面もあることから、設問を急に変えることは難しい部分もあるが、より良い分析ができるようにアンケート設問等を検討していきたい。

黒瀬会長

: 第2号議案の審議と採決に入る。

異議がないことから、第2号議案は原案どおり可決する。